

<R07-No6 : 法規・条約>

次の 1 ～ 5 の文は、測量法（昭和 24 年 法律第 188 号）における測量の基準について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の 1 ～ 5 の中から選べ。

1. 位置は、地理学的経緯度及び平均海面からの高さで表示する。ただし、場合により、直角座標及び平均海面からの高さ、極座標及び平均海面からの高さ又は地心直交座標で表示することができる。
2. 面積は、ジオイド上の値で表示する。
3. 回転楕円体は、その中心が地球の重心と一致し、その短軸が地球の自転軸と一致するものである。
4. 地理学的経緯度は、世界測地系に従って測定しなければならない。
5. 測量の原点は、日本経緯度原点及び日本水準原点とする。ただし、離島の測量その他特別の事情がある場合において、国土地理院の長の承認を得たときは、この限りではない。